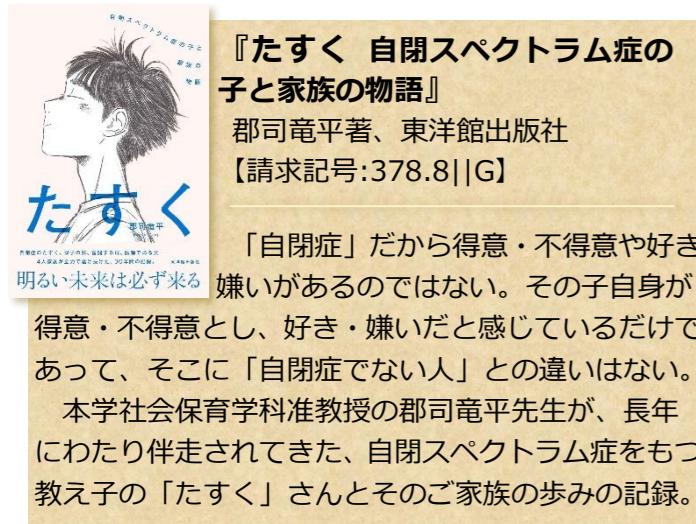




新着図書 Pick up -気になる本、続々入荷中です!-

本学図書館に入ってくる新しい図書は、入荷から3ヶ月間は図書館2階の新着図書架に配架していますが、今回は5月末までに入荷した図書から紹介したいと思います。ここに挙げたもの以外にも、専門書や実務書、新書・文庫、絵本等、利用者の皆さんのがんの学びを深め、学修・研究の助けになるものや視野を広げてくれる本を日々入荷していますので、是非チェックしてみてくださいね！



止
め
た
透
析
を
日

『透析を止めた日』
堀川恵子著、講談社
【請求記号:494.93||H】

心不全・腎不全といった緩和ケアを必要とする非がん患者についての日本の現状は、厚生労働省においても「ワーキンググループを設置し検討すべきである」と示されるに留まっている。

緩和ケアを受けられず、苦しみの中最期を迎えたパートナーを看取った著者が、患者も家族も納得できる透析治療のあり方を探ったノンフィクション。

展示のお知らせ

図書館サークル「ばたん、ペら」展示『学生に紹介したい本』

2階展示架にて、6月2日(月)より本学図書館サークル「ばたん、ペら」による展示「学生に紹介したい本」を開催しています。

本が好きな人は勿論、あまり読書をしない人にも興味を持つてもらえるようにと、「ばたん、ペら」の皆さんのが自作POPと併せておススメ本を紹介しています。この機会に是非ご覧ください。



展示期間：2025年6月2日(月)～2025年6月30日(月)

展示場所：図書館2階 ホワイトボード横展示架

図書館1階展示『韓国文学』～お隣の国、韓国文学に触れてみよう。今注目されている女性作家たち。～

1階ラーニング・コモンズでは、6月2日(月)より「韓国文学」をテーマにした展示を開催しています。韓国の女性作家による文学作品の他、館内階段スペースには水彩画家の韓三淑氏による韓国の自然を描いた風景画も飾られており、言葉と絵画それぞれに込められた韓国の文化、その息遣いを感じていただければ幸いです。



展示期間：2025年6月2日(月)～2025年7月31日(木)

展示場所：図書館1階 ラーニング・コモンズ展示架

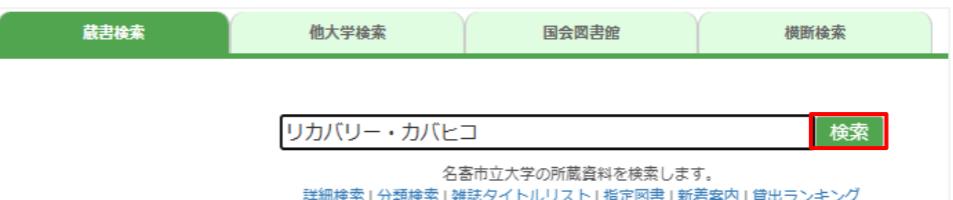
※ラーニング・コモンズの利用は学内者(本学教職員及び在学生)限定となります。

図書館の本の探し方、ご存知ですか？ -請求記号のハナシ-

読みたい本を探しに図書館に来たけれど、目的の本はここに所蔵されているのか、どこに置いてあるのか分からぬ……とカウンターに尋ねられる利用者の方が毎年一定数いらっしゃいます。今回は、図書館での本の探し方についてのお話しです。

例.青山美智子という人の「リカバリー・カバヒコ」という本を探しているが、大学図書館にあるか分からぬ

それでは、まず当館にこの本があるかどうか探してみましょう。図書館HPのトップページにある検索ウィンドウに「リカバリー・カバヒコ」と入力し検索してみます。



青山美智子著「リカバリー・カバヒコ」を当館で所蔵していることが分かりました。では、次にこの本が当館のどこに置かれているかを調べてみましょう。「書誌詳細」の下にある「所蔵一覧」に注目してください。

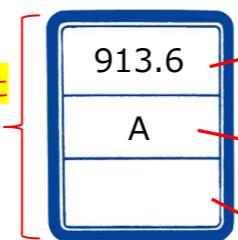


ここで本を探す手掛かりとなるのは、配置場所「開架3階」と、請求記号「913.6||A」です。

図書館の本は、日本十進分類法(NDC)という分類法に基づき、書籍のテーマ・内容ごとに分けられ、番号順に並んでいます。図書館の本には、背表紙の下部に右の画像のようなシールが貼付されていますが、ここに「請求記号」が記されているのです。



この3段全てを合わせたものが「請求記号」となります。



1段目の数字は「分類番号」です。本の内容に合わせて決められた番号が入ります。913.6は「日本文学-近代:明治以降の小説」を指します。

2段目のアルファベットは「著者記号」です。本を執筆した著者の名字の頭文字から取ります。ここでは「青山美智子」のAoyamaから"A"となっています。

これで、当館の3階、「913.6||A」の場所にこの本が置かれていることが分かりました。



館内には各階に配架図が掲示されている他、本棚に「ブックサイン」という左の画像のような案内表示がついています。「この棚には分類番号何番から何番までの本が置かれていますよ」ということが一目で分かるようになっていますので、「この番号の本はどこの棚にあるのかな？」と探す際には参考にしてみてくださいね。